

# 安全データシート

## (1) 化学品及び会社情報

化学品の名称 : ピアシングオイル(水溶性)  
 製品コード : SZE00619(18L) / SX173560(2L)  
 供給者の会社名 : 日酸TANAKA株式会社  
 住 所 : 埼玉県入間郡三芳町竹間沢11番地  
 担当部門 : FA事業部 国内営業部  
 連絡先(電話番号) : 049 (258) 4412  
 緊急連絡先 : 同上

## (2) 危険有害性の要約

### GHS 分類

物理化学的危険性	: 火薬類	分類対象外
	可燃性・引火性ガス	分類対象外
	可燃性・引火性エアゾール	分類対象外
	支燃性・酸化性ガス	分類対象外
	高压ガス	分類対象外
	引火性液体	区分外
	可燃性固体	分類対象外
	自己反応性化学品	分類対象外
	自己発火性液体	区分外
	自己発火性固体	分類対象外
	自己発熱性化学品	区分外
	水反応可燃性化学品	分類対象外
	酸化性液体	分類対象外
	有機過酸化物	分類対象外
	金属腐食性物質	区分外
健康に対する有害性	: 急性毒性(経口)	区分外
	急性毒性(経皮)	区分外
	急性毒性(吸入:ガス)	分類対象外
	急性毒性(吸入:蒸気)	分類できない
	急性毒性(吸入:粉じん)	分類対象外
	急性毒性(吸入:ミスト)	区分外
	皮膚腐食性/刺激性	区分外
	眼に対する重篤な損傷/眼刺激性	区分外
	呼吸器感作性	区分外
	皮膚感作性	区分1
	生殖細胞変異原性	区分2
	発がん性	区分外
	生殖毒性	分類できない
	特定標的臓器・全身毒性(単回暴露)	区分2 (肺)
	特定標的臓器・全身毒性(反復暴露)	区分1 (肺、皮膚)
	吸引性呼吸器有害性	区分外
環境に対する有害性	: 水性環境急性有害性	区分外
	水性環境慢性有害性	区分外
	オゾン層への有害性	分類できない

### ラベノレ要素

絵表示又はシンボル:





飲み込んだ場合 : 水で、よく口をすすぐこと。ただし、意識の無い場合は、口から何も与えてはならない。直ちに、医師の診断を受ける。この容器に記載された注意事項やラベル、SDSを示す。

予想される急性症状及び遅発性症状

吸入した場合 : 咳、めまい、頭痛  
 皮膚に付着した場合 : 皮膚の刺激  
 眼に入った場合 : 発赤、痛み

応急措置をする者の保護 : 救急者は、保護具を着用する(暴露防止措置の注意事項参照)。

(5) 火災時の措置

消火剤 : 泡、粉末、二酸化炭素、ハロゲン化物、霧状の強化液  
 消火方法 : 可燃性のあるものを周囲から速やかに取り除くこと。  
 小規模火災には、火元を遮断し、消火器を使用して消火して下さい。  
 消火を行う者の保護 : 適切な保護具(有機ガス溶防毒マスク、手袋等)を着用する。

(6) 漏出時の措置

人体に対する注意事項、  
 保護具及び緊急時  
 措置 : 漏出液に触れないように作業の際には保護手袋、保護眼鏡、保護衣等を着用する。  
 環境に対する注意事項  
 回収、中和 : 漏出物が河川、水路等公共水路に流れ込むのを防止する。  
 少量の場合、おがくず、ウェス、砂等を用いて吸着させて、密閉可能な容器に回収する。  
 多量の場合、土嚢などで流出を防ぎ、ポンプ等で空容器に吸い取る。  
 着火に備えて、消火器を準備すること。  
 廃棄 : 回収した漏出物は、関係法令に従って廃棄すること。  
 二次災害の防止策 : 漏出した場所の周辺には関係者以外の立ち入りを禁止する。万一、河川公共水路等に流れ込んだ場合は、直ちに地方自治体の公害担当者に報告する。

(7) 取扱い及び保管上の注意

取扱い  
 局所廃棄・全体廃棄 : 換気の良い場所で使用して下さい。  
 安全取扱い注意事項 : 周囲での炎、火花又は高温体の使用は避けること。みだりに蒸気を発生させないこと。保護眼鏡、保護面、保護手袋等の適切な保護具を着用する。  
 常温で取り扱うものとし、その際、水分、夾雑物の混入に注意する。  
 保管  
 適切な保管条件 : 火気、火花又は高温体と接触する場所を避けること。通風を良くし、蒸気が滞留しないような冷暗所に保管する。子供の手の届かないところに施錠して保管すること。  
 安全な容器包装材料 : 容器は密栓できるものを用いること。

(8) 暴露防止及び保護措置

管理濃度、許容濃度 :

成分名	管理濃度	許容濃度	
		日本産業衛生学会	ACGIH
石油系炭化水素	設定されていない	3 mg/m <sup>3</sup> (鉱油ミストとして)	5 mg/m <sup>3</sup> (TWA, 鉱油ミストとして)
トリエタノールアミン	設定されていない	設定されていない	5 mg/m <sup>3</sup> (TWA)

設備対策 :

保護具 : 呼吸器用の保護具 : 必要に応じて有機ガス用マスクを使用する。  
 手の保護具 : 必要に応じて保護手袋を使用する。  
 眼の保護具 : 必要に応じて保護眼鏡を使用する。  
 皮膚及び身体の保護具 : 必要に応じて適切な保護衣、保護面を使用する。  
 衛生対策 : 取扱い後は良く手を洗うこと。

## (9) 物理的及び化学的性質

物理的状態、形状、色など	: 乳白色液体
臭い	: 鉱油臭有り
PH	: 9.0~10.5
沸点、初留点及び沸騰範囲	: 100℃
引火点	: 不検出
比重(密度)	: 0.99g/cm <sup>3</sup> (20℃、代表値)
溶解度	: 水に易溶
その他のデータ	: 特になし

## (10) 安定性及び反応性

安定性	: 通常の保管及び取扱いの条件では安定と考えられる。
危険有害反応可能性	: なし
避けるべき条件	: 情報なし
混触危険物質	: 強酸化剤、強塩基
危険有害な分解生成物	: 不完全燃焼に伴い、一酸化炭素、亜硫酸ガス等が発生する。

## (11) 有害性情報

急性毒性(経口): 混合物の ATE Mix が >5,000mg/kg となり区分外とした。  
 急性毒性(経皮)、急性毒性(吸入:ガス)、急性毒性(吸入:蒸気)、急性毒性(吸入:粉じん)、  
 急性毒性(吸入:ミスト): 区分外或いは分類対象外、分類できないとの記載有り。  
 皮膚腐食性/刺激性、眼に対する重篤な損傷/眼刺激性、呼吸器感受性: 区分外との記載あり。  
 皮膚感受性: 区分1の原料が2.0%以下含有のため区分1とした。  
 生殖細胞変異原性: 区分2の原料が5.0~10.0%含有のため区分2とした。  
 発がん性、生殖毒性: 区分外、分類できないとの記載有り。  
 特定標的臓器・全身毒性(単回暴露): 区分2(肺)の原料が5.0~10.0%含有のため区分2とした。  
 特定標的臓器・全身毒性(反復暴露): 区分1(肺、皮膚)の原料が5.0~10.0%含有のため区分2とした。  
 吸引性呼吸器有害性: 区分外との記載有り。

## O 組成物質に関するその他の有害性情報

石油系炭化水素として	急性毒性	経口毒性	ラット LD50 > 5000mg/Kg
		経皮毒性	ラット LD50 > 5000mg/Kg
		吸入毒性 (ミスト)	ラット LD50 = 2.18mg/L
トリエタノールアミンとして	急性毒性	経口毒性	ラット LD50 > 6400mg/Kg
		経皮毒性	ウサギ LD50 > 2000mg/Kg
		吸入毒性	室温では揮発性が低いので蒸気暴露は非常に少ない。単回の暴露での危険性はあまりない。入手可能なデータによると、呼吸器への刺激は見られなかった。

## (12) 環境影響情報

## 製品として

生態毒性	: 情報なし
残留性・分解性	: 情報なし
生体蓄積性	: 情報なし
土壤中の移動性	: 情報なし
オゾン層への有害性	: 情報なし

## 組成物質に関するその他の有害性情報

石油系炭化水素	: 現在のところ有用な情報なし
トリエタノールアミン	: 魚類に対する急性毒性; 物質は事実上、水性生物に対して急性毒性を示さない。 無脊椎動物に対する急性毒性: EC50 Ceriodaphnia dubia(シジロコ)、止水試験、48h 609.9mg/l、OECD テストガイドライン 202 或いは同等のもの。 藻類/水性生物に対する急性毒性: ErC50、藻類(セネデスマス) 止水試験、72h、成長率阻害、5129mg/l、OECD テストガイドライン 201 或いは同等のもの。被験物質: 中和製品 バクテリアに対する毒性: EC50 活性汚泥、3h、>1000mg/l、OECD209 試験。

## (13) 廃棄上の注意

この製品及び容器・包装材は安全な方法で廃棄しなければならない。

残余廃棄物 : 本製品は環境中に放出してはならない。都道府県などの許可を受けた産業廃棄物処理業者、もしくは地方公共団体がその処理を行っている場合はそこに委託して処理する。

容器・包装 : 廃棄する際は、中身を使い切ってから捨てること。内容物や容器を、都道府県知事の許可を受けた専門の廃棄業者に業務委託すること。

## (14) 輸送上の注意

国連分類 : 非該当

国連番号 : 該当なし

指針番号 : 該当なし

## 国内規制

陸上輸送 輸送の際は、容器の漏れのないことを確かめ、荷崩れのないように処置を講ずる。

海上輸送 船舶安全法に定めるところに従う。

航空輸送 航空法に定めるところに従う。

## (15) 適用法令

労働安全衛生法 (通知対象物) : 鉱油(別表 9 No,168) 5~10%含有  
トリエタノールアミン(別表 9 No,381) 0.2%以下含有

毒劇物及び劇物取締法 : 該当せず

消防法 : 該当せず

化学物質排出把握管理促進法 (PRTR 法) : 該当せず

廃棄物の処理及び清掃に関する法律

海洋汚染防止法

水質汚濁防止法

下水道法

(注意)都道府県又は市町村条例により規制が異なる場合がありますので、詳細は自治体にご確認下さい。

## (16) その他の情報

本文書は製品の安全情報を記したものです。品質保持上の諸要件については技術資料・仕様書等をご参照下さい。保護具に関する詳細については(社)日本保安用品協会【TEL:03-5804-3125】にお問い合わせ下さい。

## (引用文献)

- 1) 化学物質等安全データシート JIS Z 7253
- 2) 産業中毒便覧(医歯薬出版株式会社)
- 3) 化学物質の危険・有害便覧[中央労働災害防止協会編]
- 4) 溶剤便覧
- 5) 急性中毒処理の手引き
- 6) 中毒ハンドブック: 廣川書店
- 7) GHS 分類結果データベース(独立行政法人製品評価技術基盤機構ホームページ)
- 8) 中央労働災害防止協会安全衛生情報センターホームページ
- 9) 各原料安全データシート

記載内容のうち、含有量、物理化学的性質などの値は保証値ではありません。また、注意事項は通常の取扱を対象としたものなので、特殊な取扱の場合には、ご配慮をお願いいたします。又、危険、有害性の評価は必ずしも十分ではないので取扱いには十分注意して下さい。

この情報は新しい知見に基づき改訂されることがあります。

ピアシングオイル (水溶性)

安全データシート

以上